

## 報告事項（結果）

### 1-(1) 『令和2年度 社会教育事業報告』について

#### 【質問・意見等】

##### A委員

(意見) P-11の最後の欄、文化交流講座は分館交流会、又は公民館関係者交流研修会ではないか。P-15の展示事業の表記方法変、事業名の欄に期日(間)も詰め込みしているが隣に本来の欄あり、ちゃんと書くといい。表記不統一でおかしい。P-19に図書館の利用状況があるが、図書館は貸出しが最大最初の目的であるので報告の一番目にないとおかしい。各種イベントは貸出を誘う普及事業なのです。

##### 市教委（回答）

表記方法を修正することとしたい。

##### B委員

(意見) 緊急事態宣言下等の中で、事業の中止や強い制約が要求され、難しい事業推進になっていたが、感染防止の対策を工夫しながら、なんとか可能な限り推進したことはSDGsの狙いにも合致した方向性を維持したことは評価できる。

##### C委員

(意見) 令和2年度の事業実施率は60.2%であるが、コロナ禍の特異な状況の中での実施は、一定の評価を得ると思います。

##### D委員

(意見) ZOOM等を活用する、これまでとはやり方を変えて実施するなど、社会教育を途絶えさせない工夫が多く見られる。コロナ禍は今年も続くことが予想されるが、対策を講じより多くの事業が実施されることを願う。

##### E委員

(意見) 様々な事業が中止になりましたが、オンラインで開催できることもあり、今後も推進して欲しいです。中止する前にまずオンラインを検討するなど也希望します。図書館ではたくさんの事業を開催していて素晴らしいと思います。郷土資料館も期待しています。学校との連携が進みますように。

【特に意見なし】 5名

## 1-(2) 『令和2年度 恵庭市社会教育施設利用状況』について

### 【質問・意見等】

#### F委員

(意見) P-16、市民会館の大ホール、中ホールについて分類別利用状況(グラフ)が示されわかりやすくなりました。「興業」がどちらも「0.0%」ということですが、年に1度くらいは本物(プロ興行)の芸術鑑賞(演劇、ミュージカル、古典芸能、音楽等)の機会を企画事業として立案し、市民に提供していくことは、「社会教育」の大切な役割と思います。

#### 市教委(回答)

市民会館では、施設として自主事業(文化芸術などを含む)が実施されています。この予算は、市の文化振興を目的としたものですが、市民会館に直接配分(所管の教育施設課より指定管理者である恵庭リサーチ・ビジネスパーク(以下、RBP)へ指定管理料の一部として支払い。)されており、毎年RBPが事業を計画・実施しています。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により実施されていません。

#### B委員

(意見) 宣言等下で、市民の意識も高まり、この程度の利用となったのは当然と思える。

#### C委員

(意見) コロナ禍の状況では、利用件数・利用者の減少は想像通りでした。

#### E委員

(質問) 青少年宿泊研修施設の利用は、高校生のスポーツ合宿・交流となっていますが、どの競技ですか。また、のべ54人ですが、何回利用されたのですか。

#### 市教委(回答)

利用目的はバドミントン合宿とスキーの大会になります。また、バドミントン1回、スキー6回の利用で、延べ54人となります。

【特に意見なし】 6名

## 1-(3) 『令和3年度 恵庭市の社会教育』について

### 【質問・意見等】

#### A委員

(意見) コロナでまったく大変ですが、職員の皆様お気をつけて勤務して下さい。

#### B委員

(意見) 推進方針の文中の“Society5.0”についてももう少し説明が欲しい。コロナ禍の中で、ネットオンラインが最も現代的な方法と思いつつ、市民のコロナワクチンの予約でも見られるように高齢者は助力が欲しいとの声を受けた取り組みの特化があって良いのかと思う。

#### 市教委(回答)

##### ■society5.0について

サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(society)。狩猟社会(society1.0)、農耕社会(society2.0)、工業社会(society3.0)、情報社会(society4.0)に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されました。(内閣府HPより抜粋)

##### ■オンラインの高齢者への助力について

6月から島松公民館において北海道の大規模接種会場のオンライン予約の支援を行っています。また、島松公民館において市民講座IT講習事業として、「パソコン教室」を実施しており、今年度は「スマホ使い方講座」も予定しているところです。

今後も学習機会が途切れないよう、オンラインの使用支援について取組みたいと思います。

#### C委員

(意見) 令和2年度実施した事業をモデルにし出来る限り実施する方向で可能性を追求していく事が必要だと思います。

#### E委員

(意見) なるべく多くの事業が開催されることを願ってます。女性活動支援事業は総務などの別部署とも協力して欲しいです。

【特に意見なし】 6名

#### 1-(4) 生涯学習施設かしわのもりの指定管理者制度導入について

##### 【質問・意見等】

##### G委員

(意見) 原案に異論ではないが、ICTにも長けた事業者が選ばれることを希望したい。

【特に意見なし】 9名

## 意見交換事項（結果）

### 2-(1) 令和3年度社会教育委員自主研修会について

#### 【質問・意見等】

##### A委員

（意見） 大事な活動であると思いますが、コロナもあるし回数少なめでお願いしたい。

##### H委員

（意見） 結城委員の「地域と社会を結ぶ」、長寿大学での講座の内容とかわかれますが、是非お聞きしたいです。（私からお話しできる事は何も無いので申し訳ありませんが）

##### B委員

（意見） 生涯学習基本計画策定のための生涯学習推進協議会の開催は必要且つ重要なものであったが、狭義の社会教育委員の研修としては、的の絞りにくいものとなっていたから、委員の日常の取り組みの交流などは、次の意欲に繋がっていくのではないかと。

##### C委員

（意見） 状況が許せば実施したい。意見交換・情報提供は活動に必要である。

##### D委員

（意見） 積極的に参加し、見聞を深めたい。

##### E委員

（意見） 7月中にまず1回目を開催したいです。オンラインと対面と両方できるようにしてみたいです。

#### 【特に意見なし】 4名

##### 市教委（回答）

各委員の意見から、今年度の自主研修会は下記のとおり実施することとしたい。

①各委員を講師とした研修や情報発信により実施する。

②試験的に、オンラインと対面を合わせて実施する。

具体的には、オンラインを希望する方はオンライン、希望しない・利用できない方は会議室に集まり、会議室と各委員をオンラインでつなぐ方法。

③第1回自主研修会について

・結城委員を講師として、昨年度長寿大学で発表された「地域社会とのつながりを求めて～地域社会参加の取り組み」を中心として研修を行う。

・8月上旬の夜間を中心に調整したい。

④第2回以降について

第1回の実施結果や新型コロナの状況により、オンラインの活用方法を再検討し、効果的な方法で実施することとしたい。

## 情報提供事項（結果）

### 3-(1) 令和3年度予定について(会議及び研修会等)

#### 【質問・意見等】

##### E委員

(意見) 参加できる限り参加します。

【特に意見なし】 9名

### 3-(2) 委員からの情報提供

#### 【質問・意見等】

##### H委員

(意見) 新聞・ちゃんとで読んで知っておりました。できるだけ協力できるようにしたいと思います。

##### C委員

(意見) 詳細が知りたい。

【特に意見なし】 8名

## その他事項

### 4-(1) 令和3年度恵庭市社会教育委員名簿

#### 【質問・意見等】

##### B委員

(意見) 行政側の担当の氏名などあっても良いのでは。

##### 市教委 (回答)

今後、標記を検討したいと思います。今年度につきましては、「令和3年度恵庭市の社会教育」33ページ(裏表紙前)に社会教育関係担当組織図が掲載されていますので、申し訳ありませんがそちらをご参照ください。

【特に意見なし】 9名

### 4-(2) その他

#### 【質問・意見等】

##### I委員

(意見) 今年度最後の年となりますが、よろしく願いいたします。

##### B委員

(意見) 郷土資料館主催のウポポイ訪問計画は受け入れ側で大人の団体は難しいとの話。期待していた市民の側は残念。計画は発表されていないので省略が良いと思います。